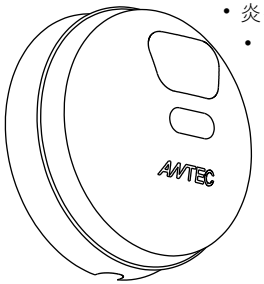
取扱説明書

標準型炎センサー

SKH047MR



- 炎を最短**0.5**秒で検出
- ライターの炎を**10**m先で検出
- 紫外線の分離技術により**屋外**で使用可能

取り付け方法の動画は
こちらから→

仕様書はこちらから→

本製品は炎から発生する紫外線（UV-C）を素早く検出し、外部へ信号出力することを目的としています。
安全にご利用いただくために、本書を必ずお読みください。
お読みになった後は、本書を大切に保管してください。

⚠ 注 意 事 項

・本製品は紫外線検出方式を用いた炎センサーです。
・本製品は紫外線を高感度で検出するため、炎以外から発生する紫外線を検出する可能性があります。
・センサー視野角外で発生した紫外線を反射により検出する場合があるため、設置前に周囲の環境を十分確認した上で設置してください。
・本製品は耐振動性を備えていません。取付躯体に振動がある場合は設置を避けてください。
・センサー部に油分を含む汚れが付着した場合、感度低下の恐れがあります。
汚れが付着する環境ではこまめな清掃をお願いいたします。
（エタノールを染み込ませた布や綿棒等でセンサー素子を優しく拭いてください。）

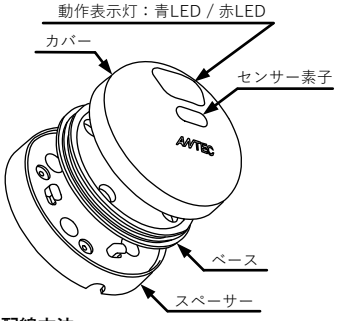
万一発生した火災事故・人身事故・災害事故、および誤った機器の使用方法や保守点検の不備、天災地変などによる損害につきましては、一切の責任を負いかねますこと、予めご了承ください。

炎以外で紫外線が発生するもの（誤動作の原因）

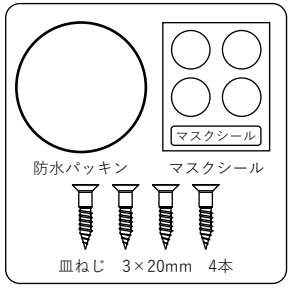
- ハロゲンランプ
- 殺菌灯および殺虫灯
- 雷などの放電現象
- 水銀灯などの放電灯
- 溶接やプラズマ切断等によるアーク放電
- 電車のパンタグラフから発生するスパーク
- ブラシ付きモーターから発生するスパーク
- 電極間で発生する放電

その他紫外線を発生するもの

名称・付属品

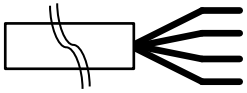


付属品



配線方法

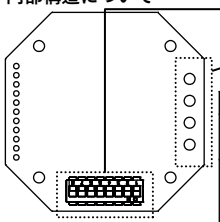
本製品は防水処理のため、電源および出力用のケーブルが筐体から直接配線されています。
必要な長さに切断し、本配線との接続は、圧着またははんだ処理にて確実に行ってください。



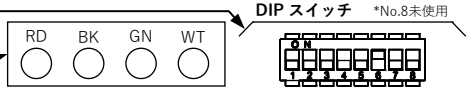
赤色：電源（DC9～24V）　※電源を逆接すると
黒色：GND　故障に繋がります。
白色：外部出力
緑色：外部出力

配線サイズ：0.3sq（4芯）　色による種別は上記の通りです。
ケーブル長：約50cm

内部構造について



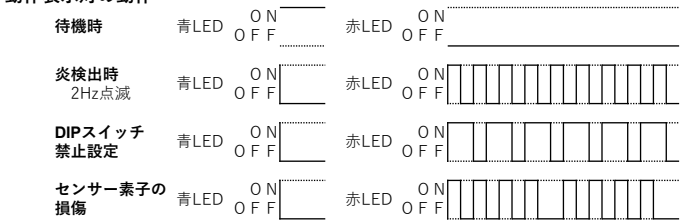
DIP スイッチ　*No.8未使用



型式（外部出力形式）	RD	BK	WT	GN
SKH047MR-RY リレー接点出力モード	DC IN 9～24V	GND	リレーNO AC125V 0.5A	リレーCOM DC24V 1A
SKH047MR-OC オープンコレクタ出力モード			炎検出信号 オープンコレクタ 最大 DC30V　100mA	エラー検出信号 オープンコレクタ

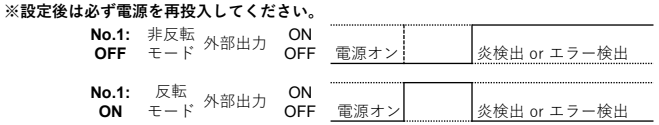
エラー検出信号：DIPスイッチ禁止設定とセンサー素子の損傷

動作表示灯の動作



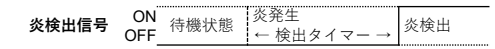
外部出力のモード設定

DIPスイッチ**No.1**を操作することで、外部出力の動作論理（非反転・反転）を選択することが可能です。
※設定後は必ず電源を再投入してください。



検出タイマーの設定

DIPスイッチ**No.4から7**を操作することで、検出タイマーの設定が可能です。
設定時間以上継続した炎のみを検出することができます。（最大15秒）
※出荷時は4秒に設定されています。
※設定後は必ず電源を再投入してください。

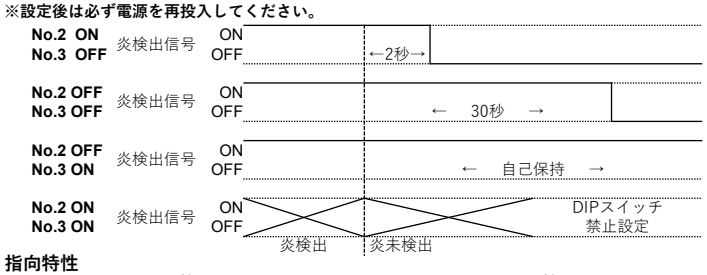


検出タイマー設定
4. ON →　1 sec
5. ON →　2 sec
6. ON →　4 sec
7. ON →　8 sec
4~7. OFF → 0.5sec

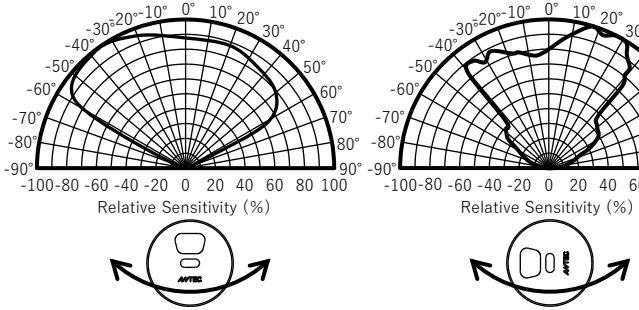
例）6秒設定の場合
No.5とNo.6をON

炎検出信号保持機能の設定

DIPスイッチ**No.2、3**を操作することで、炎検出信号保持機能の設定が可能です。
炎検出から炎未検出（炎の消炎）に移行した後、炎検出信号がOFFになるまでの時間を、2秒、30秒、および自己保持の3段階から選択できます。※出荷時は30秒に設定さてれいます。
※設定後は必ず電源を再投入してください。

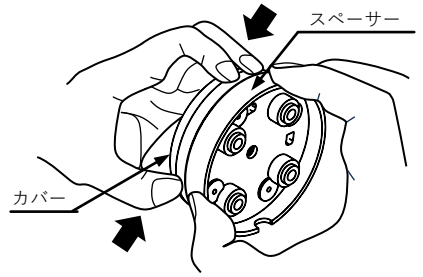


指向特性

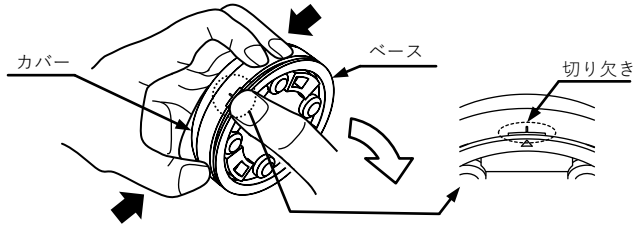


取付方法

①カバーを指でしっかり押さえながらスペーサーを反時計回りに回して取り外してください。



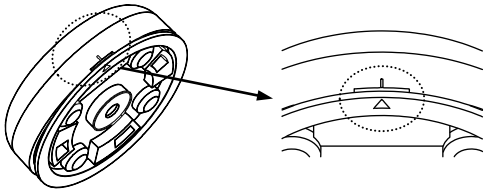
②カバーを指で押さえながらカバーの切り欠きに爪をかけてベースを外してください。



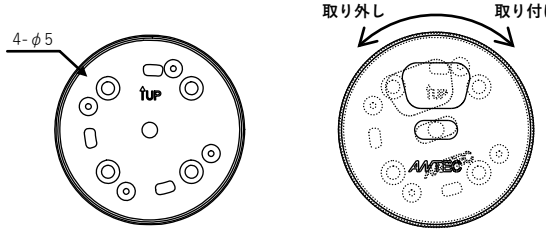
③付属品の防水用パッキンをベースに装着してください。
※ベースに穴を開けてねじで固定する場合は付属のマスクシールを貼り付けてください。
※防水用パッキン、マスクシールが未装着の場合は防水性能が損なわれます。



④カバーとベースの矢印を合わせてしっかりとはめてください。



⑤スペーサーを利用する場合は「↑**UP**」が上向きになるように固定してください。
※ケーブル出口（切欠き）が下になる方向



動作確認

・電源を投入してください。
・動作表示灯（青LED）が点灯することを確認してください。
・検出エリア内で紫外線(ライター・投光器等)を照射してください。
・検出タイマーの設定時間経過後、動作表示灯（赤LED）が点滅し外部出力がONになります。

その他

・法規等により設置が義務付けられている消防用設備等の代用として使用することはできません
・専門業者での定期的な点検を実施してください。
・機能および仕様は予告なく変更される場合があります。

株式会社アンテック
〒231-0011　神奈川県横浜市中区太田町1-7-1 横浜日光ビル 2F
TEL 045-228-7141　FAX 045-228-7142　URL https://www.antec-japan.net/